



志小 安全・防災だより



R 7.5.2 発行
No. 1

バックナンバーは本校のWeb ページ（QR コード）でご覧いただけます。

文責：安全・防災担当（須藤）

今年度もよろしく願いいたします

新しい出会いに子供たちも教職員も心躍らせ、新たな目標に向かってスタートをきりました。春休み中は、保護者・地域の皆様のお声掛けにより、大きな事故やけがの報告もなく、新学期を迎えることができました。おかげさまで4月からの学校生活も元気に過ごすことができています。

さて、今年度も「志小 安全・防災だより」を通して、保護者・地域の皆様に、学校での安全や防災に関わる子供たちの様子をお伝えしていきます。保護者・地域の皆様には、これまでも多くの場面で御協力・御理解をいただき、本当にありがとうございました。今年度も「安全・安心な学校づくり」への御協力をよろしくお願いいたします。

安全な登下校を目指して

今年度も南三陸警察署、南三陸町交通指導隊、くろしお見守り隊等の皆様に御協力をいただきながら、子供たちが安全に通学できるよう指導を進めてまいります。

早速、4月11日(金)にはスクールバスの乗降訓練を行いました。また、4月16日(水)には徒歩通学児童を対象に徒歩下校指導を、4月18日(金)には交通安全教室を行いました。このような訓練や指導を通して、通学時の危険箇所や避難場所を確認し「自分の命は自分で守る」ことの重要性を自覚させていきたいと考えています。

先日のPTA総会でもお伝えした「志津川小学校指定通学路全体図」を参考に、御家庭でも「子ども110番の家」や南三陸町の「指定避難所」「指定緊急避難場所」について話題にいただき、「安全な通学」について考えるきっかけとしていただければと思います。また、何かお気づきの点がございましたら、学校(担当：須藤)まで御連絡ください。

交通安全教室の様子から

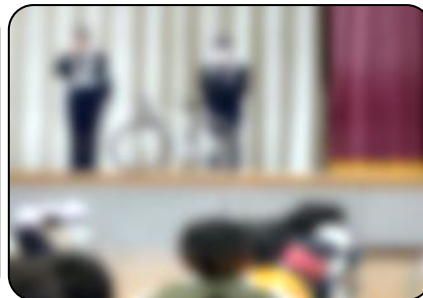
交通安全教室では、南三陸警察署の署員の皆様から安全な歩行や安全な自転車の乗り方について教えていただきました。また、交通指導隊やくろしお見守り隊の皆様に御協力いただきながら歩行訓練を行いました。



歩行訓練



歩行訓練



安全講話

連休中も安全に気を付けてお過ごしください

明日からいよいよ大型連休に入ります。各学級では、以下の点に重点を置いて安全指導を行いました。御家庭でももう一度確認していただき、安全に気を付けながら元気に過ごすことができるようお声掛けください。

交通安全に気を付けましょう！

飛び出しはせず、道路では遊ばない等、交通ルールをきちんと守りましょう。道路を渡るときには、右左右と安全を十分に確認してから気を付けて横断するようにしましょう。また、自転車に乗るときは必ずヘルメットをかぶりましょう。キックボードやスケートボードは路上では使用しません。

水の事故に気を付けましょう！

毎年、全国各地で悲しい水の事故が発生しています。海や川、池へは、子供だけでは近づかないようにしましょう。釣りや川遊びは大人の人と一緒にに行くようにしましょう。また、その場合は必ずライフジャケットを着用しましょう。

火災に気を付けましょう！

志小少年消防クラブでは、「火遊びはしません！」と宣言してから入会しています。少年消防クラブの一員として、火の取り扱いには十分に気を付けましょう。火やストーブ等の使用は子供だけでは絶対に行わず、「燃えやすい物を近くに置かない」「乾燥や風の強い日は特に気を付ける」等、十分な安全対策を行いましょう。

不審者に気を付けましょう！

連休中は、たくさんの方が観光等に訪れます。人けのないところ等で一人で遊ぶのはやめましょう。また、「いかのおすし一人前」を意識して、安全に過ごしましょう。

イカ・・・知らない人にはついて**イカ**ない。

の・・・知らない人の車に**乗**らない。

お・・・「助けて！」と**大**声でさけぶ。

す・・・こわい、あやしいと思ったら**す**ぐ逃げる。

し・・・どんな人が、どこで、何をしたか大人に**知**らせる。

一人・・・外で遊ぶときはみんなで遊び、**一人**にならないように気を付ける。

前・・・出掛ける**前**に、おうちの人に「いつ」「どこで」「だれと」遊んで、「何時までに」帰るのかを伝える。

危険な遊びはしません！

エアガンなどの指定玩具は、使用してよい年齢が決められています。年齢にふさわしくない玩具の使用や入ってはいけない場所での遊びなどは行いません。

タブレット等の使用の決まりを守りましょう！

最近、スマホやゲーム、タブレット等、オンライン利用でのトラブルが全国各地で発生しています。スマホやゲーム等の長時間利用は目や脳にも影響を及ぼすといわれています。志津川小学校「タブレット活用のルール」にある「使用時間は午後8時まで」の約束を再確認しましょう。また、おうちの人と家庭でのルールをもう一度確認しましょう。